

屋根下葺材

カップ23

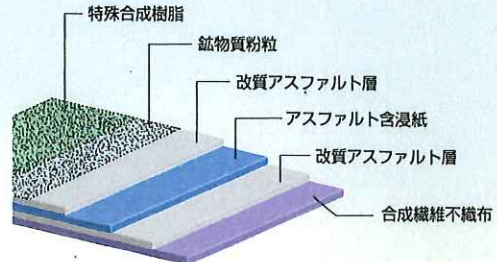
日本防水材料協会規格 ARK 04^S 適合品



改質アスファルトルーフィングの中でも、最もスタンダードな製品です。

改質アスファルトが釘軸回りの止水性を高めており、良質なアスファルト含浸紙を芯材に採用したことで寸法安定性が向上しています。

■ 構成



■ 規格

幅1m×長さ21m 21.5kg/巻 厚さ1.0mm



■ 日本防水材料協会規格「ARK 04^S」改質アスファルトルーフィング下葺材

試験項目			規定
1巻の長さ m			受渡当事者間の協定による
製品の幅 cm			
製品の単位面積質量 g/m ²			
基材の単位面積質量 g/m ²			
改質アスファルトの単位面積質量 g/m ²			
引張強さ N/cm	無処理	長手方向	60以上
		幅方向	40以上
	加熱処理	長手方向	無処理試験値の80%以上
		幅方向	無処理試験値の80%以上
引裂強さ N	長手方向	7以上	
	幅方向	7以上	
釘穴シーリング性	リング釘	試験体10個中8個以上に漏水が無いこと	
	ステーブル釘 [※]	試験体10個中8個以上に漏水が無いこと	
耐折り曲げ性(長手方向)	無処理	試験片10個中9個以上に亀裂が生じないこと	
	加熱処理後	試験片10個中9個以上に亀裂が生じないこと	
改質アスファルト等の浸透状況			改質アスファルト等の不浸透部分がないこと
耐熱性			被覆物のずれ落ち、発泡、浸透している改質アスファルト等のしみ出しなどが生じないこと
寸法安定性 mm	長手方向		0±3
	幅方向		0±3

※ステーブル釘を施工に用いないものについては、試験項目の適用外とする。

【施工上の注意点】

1. 材料は、落下の危険がない場所に保管してください。
2. 表面の粉、水濡れ、アスファルトの軟化、靴底への油分の付着などが原因で滑ることがあります。作業時には、十分注意してください。
3. 屋根下葺材施工完了後に、速やかに屋根葺材が施工できない場合は、養生シートを覆うなどの適切な養生を行なってください。